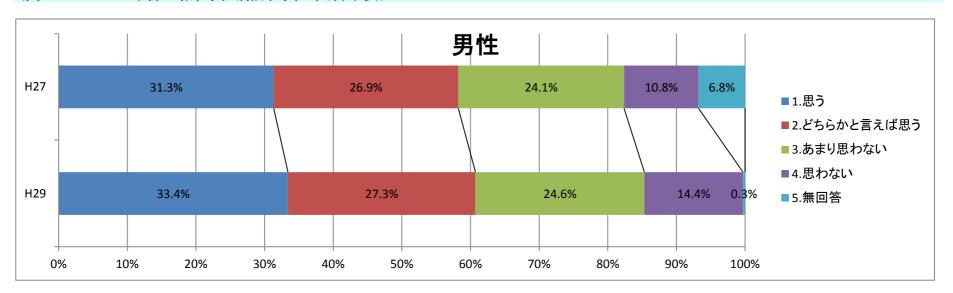
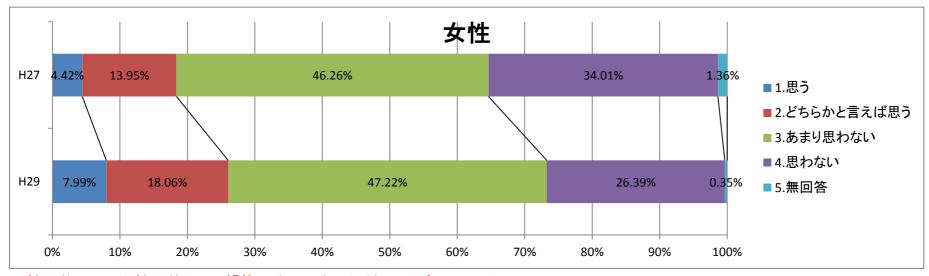
業務系一般職 意識調査結果の推移(H27.4実施~H29.11実施) グラフ比較

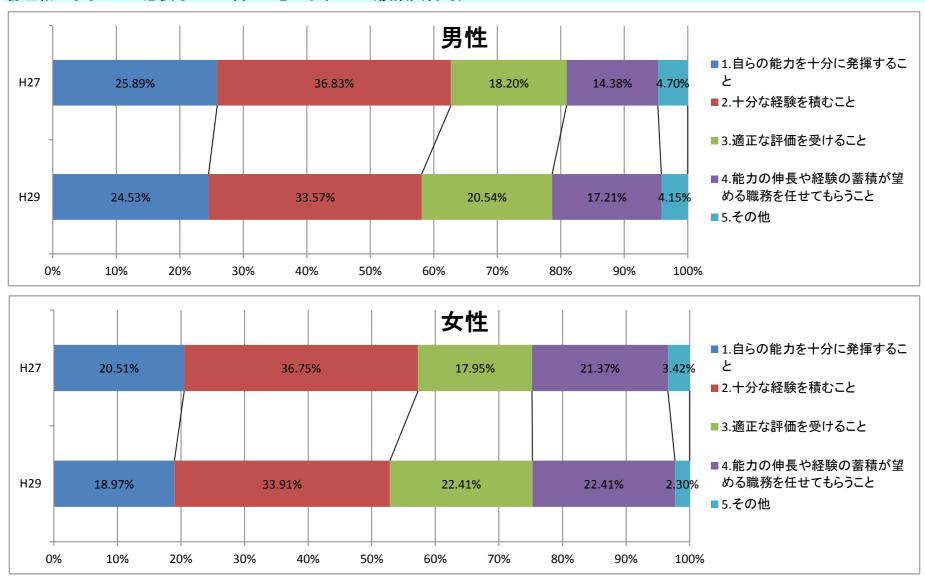
【問1】あなたは管理職(G5以上)になりたいと思いますか? (問1~3について、管理職社員・嘱託社員は回答不要)





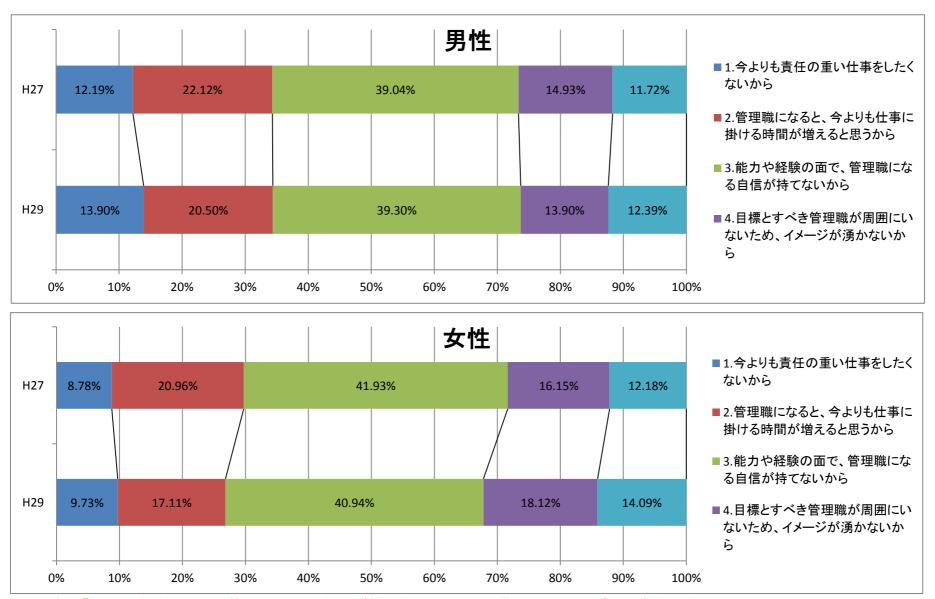
男性は約40%、女性は約70%が「管理職にはなりたくない」と考えている。

【問2】問1で「思う」「どちらかと言えば思う」と回答した方にお聞きします。 管理職になるために必要なことは何だと思いますか?(複数回答可)



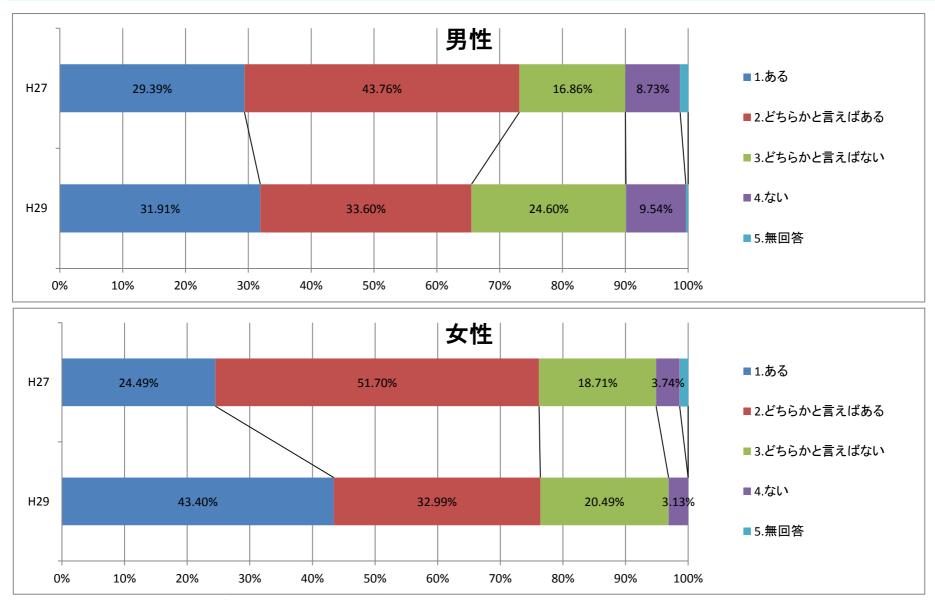
男女ともに「自らの能力を十分に発揮すること」「十分な経験を積むこと」の回答割合が減り、「適正な評価を受けること」「能力の伸長や経験の蓄積が望める職務を任せてもらうこと」の割合が増えた。

【問3】問1で「あまり思わない」、「思わない」と回答した方にお聞きします。 その理由を教えてください。



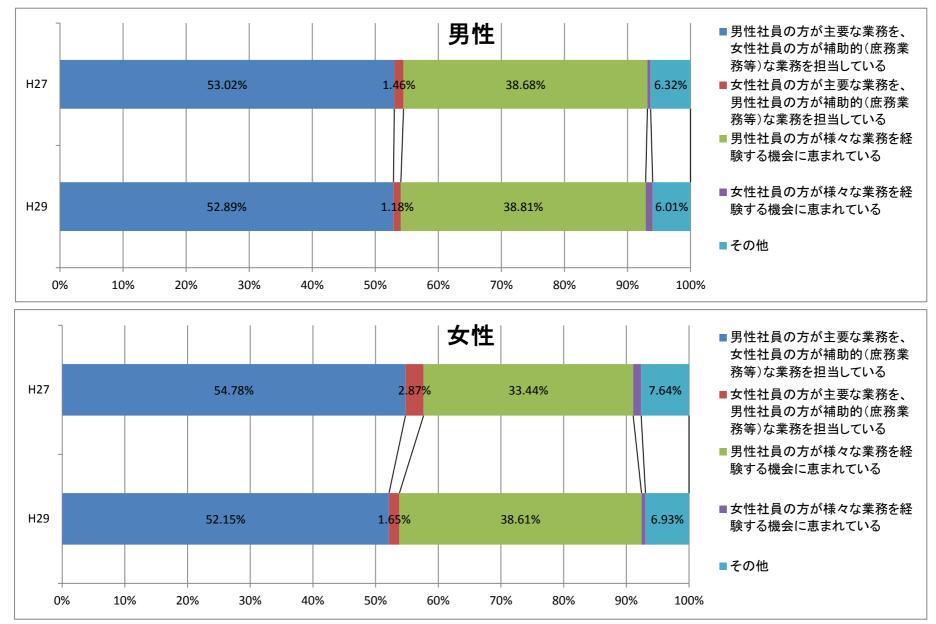
男女ともに「能力や経験の面で、管理職になる自信が持てないから」と回答している人の割合が約40%を占める。

【問4】業務分担や業務経験の機会について、男女間では違いがあると思いますか?



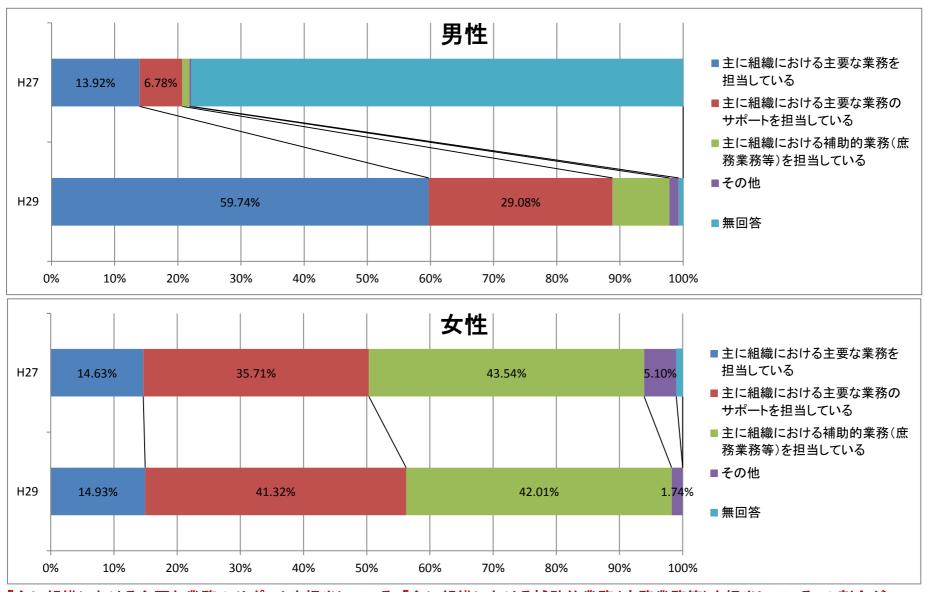
男性は「ある」「どちらかと言えばある」と回答した割合が73.15%→65.51%に減少したのに対し 女性は76.19%→76.39%とほぼ変わらない。

【問5】問4で「ある」、「どちらかと言えばある」と回答した方にお聞きします。 その理由を教えてください。(複数回答可)



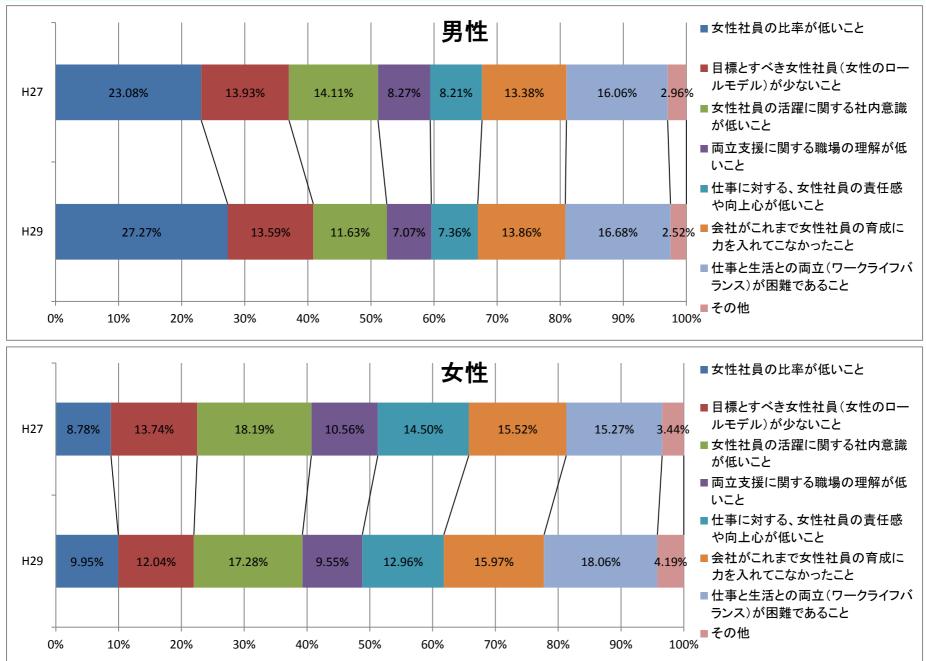
男女ともに約90%が「男性社員の方が主要な業務を、女性社員の方が補助的(庶務業務等)な業務を担当している」 「男性社員の方が様々な業務を経験する機会に恵まれている」と回答している。

【問6】現在のあなた自身の業務分担について、当てはまるものを選んでください。 (H27年度は女性のみ回答指示)



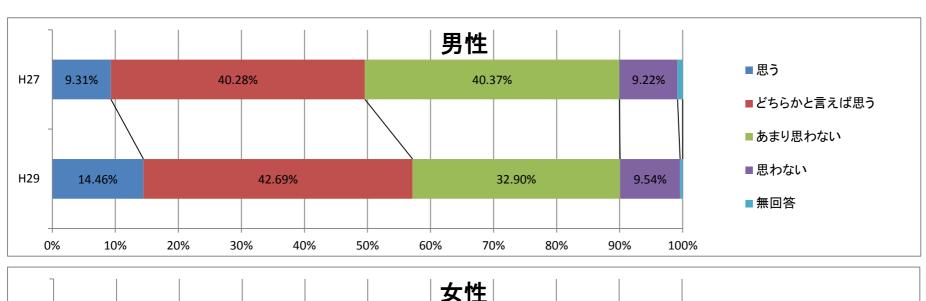
「主に組織における主要な業務のサポートを担当している」「主に組織における補助的業務(庶務業務等)を担当している」の割合が平成27年・平成29年ともに約80%。

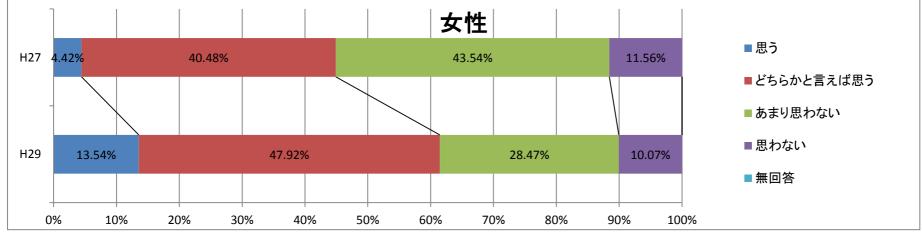
【問7】女性社員の比率が低いこと・当社における女性社員の活躍推進の障壁は何だと思いますか?(複数回答可)



男性は、平成27年・29年共に「女性社員の比率が低いこと」と回答した割合が一番多い。 女性は、平成27年は「女性社員の活躍に関する社内意識が低い」と回答した割合が一番多かったのに対し、 平成29年は「仕事と生活との両立(ワークライフバランス)が困難なこと」と回答した割合が一番多かった。

【問8】関電工における女性活躍の状況は、年々進んでいると思いますか?





男性は7.56%、女性は16.56%女性活躍推進が進んでいると思っている人が増加した。